

地域とともに「自律した学習者」を育てる

長野県大町市

活動名

大町市立美麻小中学校

関係する学校名

美麻小中学校

基本データ	学校支援活動	統括コーディネーター数	地域コーディネーター数	ボランティア登録数	学習支援	開始年度	国庫補助	ICT活用	企業・NPOとの連携	
	地域未来塾	統括コーディネーター数	地域コーディネーター数	ボランティア登録数	子供の平均参加人数	開始年度	国庫補助	ICT活用	企業・NPOとの連携	
	放課後子供教室	統括コーディネーター数	地域コーディネーター数	ボランティア登録数	子供の平均参加人数	年間開催日数	開始年度	国庫補助	ICT活用	企業・NPOとの連携
		実施場所		学習支援		放課後児童クラブとの連携				
	土曜日の教育活動	統括コーディネーター数	地域コーディネーター数	子供の平均参加人数	学習支援	開始年度	国庫補助	ICT活用	企業・NPOとの連携	
	コミュニティ・スクール	指定日					委員数	児童生徒数	学級数	
	平成 26 年 4 月 1 日					13 人	95 人	13 学級		

体制図



活動の概要
 自律した学習者が育つ小中一貫教育を充実させ、「ふるさと美麻を愛し、語り、想い続ける児童生徒」を育てるために、平成26年度より小中一貫教育学校及び美麻コミュニティ・スクールをスタートさせた。地域の方々が、小中一貫教育学校の学校づくりに参画すると共に、同時に組織された「美麻学校支援隊」が、願いを共有しながら、児童生徒の学びの支援に積極的に取り組んでいる。
 これにより、学校と地域は、「よりよい学校づくりが美麻の地域づくりの活性化につながる」という関係のもと、一体となって児童生徒を育てることができている。

● 活動の特徴・工夫

【特徴的な活動内容】

- ・小中一貫教育の学校づくりや、旧市内全域から通学を可能にする小規模学校特認校制度導入と山村留学生の受け入れにより、全国や市内全域、美麻地区から集まる児童生徒が、支え合い互いに成長し合う学校づくりを進める。
- ・地域の方が、総合的な学習の時間「美麻市民科」での支援を行い、地域学習の充実を図る。地域について学んだことは、児童生徒が地区の文化祭で発表したり、地域づくりへの提案も行っている。
- ・アメリカにある姉妹提携校K8スクールへの交流訪問や受入について、その手配や事前学習の講師を地域のボランティアが行っている。交流は、児童生徒にとっては貴重な体験となっている。

【実施に当たっての工夫】

- ・学校運営協議会委員が各支援部のリーダーを兼ねたり、学校支援コーディネーターも会議に参加することで、協議の内容が支援に生かされるようにしている。
- ・委員は、行事や学校支援ボランティアにもできる限り参加するようにして、実態に即した学校関係者評価や次年度への提言ができるようにしている。
- ・ボランティア向けの研修会を年2回実施し、共通理解を深める。
- ・地域と学校を結ぶ学校支援コーディネーター（地域の方）と教職員の調整を行う地域連携コーディネーター（教員）を配置し、二人が連携することで、学校支援活動の充実がより図られる。

● 事業を実施しての効果・成果

- ・小中一貫教育をはじめ、様々な美麻小中学校の特色が地域や家庭に理解され、学校・家庭・地域の一体感のある教育が進められている。
- ・学校運営協議会で学校運営の方向が理解され、学校支援隊に学習等様々な教育活動や環境整備の支援をしてもらうことで、教職員はこれまで以上に授業づくりに専念することが可能になっている。
- ・地域の方は、児童生徒の学びを支えたり、学んだ児童生徒が成果を地域に発信したりすることが、地域の活性化につながっている。
- ・児童生徒は、地域の方とふれ合い、地域のことをより深く学ぶことで、地域への愛着を育むことが出来ている。



総合的な学習の時間では、地域の方にアドバイスをもらいながら活動を深めています。



遠足に多くのボランティアの方に参加していただき、地域の学習もしています。